

部の開拓を行った人物。不毛の地であった花蓮の開拓に力を注ぎ、日本人海外移民の父とも呼ばれている。岸信夫台湾後援会長も自任している播磨さんは情熱家で、時折来日しては賀田金三郎の事績を調査している。

今回は、フェイスブックで五色の金魚ちようちんを見た播磨さんから「ぜひ欲しい」という申し出があり、台湾にオリンピックカラーの柳井市の金魚ちようちんが翻ることになった。(写真は大島郵便局から台湾に金魚ちようちんを送る金魚ちようちんマン→右)

種類のマスキングテープ
柳井市柳井津の木阪賞文堂(木阪泰之社長はこのほど、「柳井オリジナルマスキングテープ」を開発・発売した。

開発したマスキングテープは、「柳井の金魚ちようちんと「白壁の町並み」マスキングテープは、最近では、女性の間でハンドメイド作品を作る際に欠かせない素材となっている。

柳井 木阪賞文堂が独自開発発売

(写真は木阪賞文堂から発売された「柳井オリジナルマスキングテープ」)



木阪社長は「マスキングテープの構想は、3年3カ月前からありました。以前は実用的な使用方法しかなかったマスキングテープが、最近ではデザインや絵でも使われるようになり、時がきた。万人受けを狙わずに、シンプルに柳井をPRできるものにした。マスキングテープを通して、柳井のことを知ってもらおうのが、第一番の目的です」と熱く語った。

柳井市古市、白壁の町並みにあるしらかべ学遊館では、2月7日(土)午後1時30分から開催する放課後子ども教室「昔の遊び伝え隊『将棋に挑戦しよう』」の参加者を募集している。

製造元は、カモ井加工紙株。値段は500円(税抜き)。

内容は、将棋の基本を学び、将棋を楽しむ。対象は小学生15人(先着順で、料金は25円。申し込みは1月30日までに、しらかべ学遊館(☎0820・224511)まで。

平成27年度生徒募集

OA機器・事務用器械